

## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月7日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社パイオラックス  
 コード番号 5988 URL <https://www.piolax.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島津 幸彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 永島 亨 TEL 045-577-3880  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	48,172	10.4	3,674	14.8	4,856	23.3	3,903	36.1
2023年3月期第3四半期	43,633	5.0	3,201	△21.9	3,938	△18.4	2,868	△21.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 8,581百万円 (△9.3%) 2023年3月期第3四半期 9,460百万円 (70.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	114.67	—
2023年3月期第3四半期	84.27	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	122,409	108,525	87.3
2023年3月期	115,458	104,250	88.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 106,813百万円 2023年3月期 102,670百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	43.00	—	57.00	100.00
2024年3月期	—	69.00	—		
2024年3月期（予想）				59.00	128.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有  
 2. 2024年3月期の第2四半期期末配当には、創業90周年記念配当10.00円が含まれております。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,100	9.7	4,500	13.9	5,700	17.1	4,000	18.5	117.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
（注）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	38,054,100株	2023年3月期	38,054,100株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	4,011,413株	2023年3月期	4,011,373株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	34,042,711株	2023年3月期3Q	34,041,548株

- (注) 1. 当社は、取締役向け株式報酬制度を導入しており、信託に残存する自社の株式は、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（前第3四半期連結累計期間 80,707株、当第3四半期連結累計期間 95,832株）
2. 当社は、従業員向け株式報酬制度を導入しており、信託に残存する自社の株式は、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（当第3四半期連結累計期間 32,695株）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項  
（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(参考資料) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う経済活動の自粛、制約がほぼ解消され、内需を中心に緩やかな回復基調ではあるものの、引き続き円安や原油高等を背景にエネルギー価格や物価が高騰しており景気は極めて厳しい状況で推移しております。海外につきましても、終わりの見えないロシア・ウクライナ情勢など、経済の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要なお取引先である自動車業界につきましては、世界的な半導体需要の逼迫を受けて自動車メーカー各社の生産調整が継続し、中国市場での日系OEMの販売不振や材料の供給問題・価格高騰、電力料をはじめとした各種エネルギー価格の高騰影響を受けるなど依然として厳しい状況下ではありましたが、主に半導体影響が緩和をしてきたことから、国内生産台数は前年と比較して増加に転じました。

このような需要環境のもと当社グループといたしましては、お取引先からのニーズを確実に捕捉し、グローバルに拡販活動を継続的に推進いたしました結果、売上高は48,172百万円と、前期比4,538百万円(10.4%)の増収となりました。

一方利益面におきましては、増収による限界利益の増加に加えて、より一層の合理化を推進したこと等により営業利益は3,674百万円(前期比14.8%増)、経常利益は4,856百万円(前期比23.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,903百万円(前期比36.1%増)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(自動車関連等)

米国や中国をはじめ新興国市場等にグローバル拡販を積極的に推進いたしました結果、売上高は44,628百万円(前期比10.5%増)となりました。一方利益面においては、増収による限界利益の増加に加えて、収益改善活動をグループ一丸となって推進したこと等により、営業利益は4,469百万円(前期比15.4%増)となりました。

(医療機器)

拡販を積極的に推進いたしました結果、売上高は3,544百万円(前期比9.0%増)となりました。一方利益面においては、合理化活動を推進いたしました。主に調達部品コストの上昇、在庫廃却等の影響により、営業利益は△13百万円(前期は62百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金や有形固定資産の増加等により6,951百万円増加し、122,409百万円となりました。

負債合計は、買掛金の増加等により2,675百万円増加し、13,884百万円となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定の増加等により4,275百万円増加し、108,525百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の業績に加え、震災影響や完成車不正問題と合わせ、引き続き原材料やエネルギーコスト等の上昇が見込まれるものの、自動車業界における半導体影響が徐々に緩和し、主に国内向け販売が好調に推移すると的前提に基づいて算定しており、現時点で入手可能な販売、生産動向などを勘案して通期の業績予想を見直しましたので修正いたします。

なお為替レートにつきましては、1米ドル=141円を想定しております。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A) (2023年11月8日発表)	百万円 63,900	百万円 4,200	百万円 5,000	百万円 3,700	円 銭 108 69
今回発表予想(B)	64,100	4,500	5,700	4,000	117 50
増減額(B-A)	200	300	700	300	—
増減率(%)	0.3	7.1	14.0	8.1	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	58,422	3,949	4,868	3,375	99 15

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	36,973	36,538
受取手形及び売掛金	13,549	14,501
電子記録債権	1,640	2,350
有価証券	1,864	1,686
商品及び製品	5,554	5,742
仕掛品	2,186	2,209
原材料及び貯蔵品	3,047	3,127
未収還付法人税等	322	224
その他	1,806	2,703
貸倒引当金	△38	△36
流動資産合計	66,906	69,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,816	7,844
機械装置及び運搬具（純額）	6,796	7,192
工具、器具及び備品（純額）	2,431	2,599
土地	5,830	5,890
リース資産（純額）	415	427
建設仮勘定	2,224	5,773
有形固定資産合計	25,514	29,728
無形固定資産		
その他	1,607	1,557
無形固定資産合計	1,607	1,557
投資その他の資産		
投資有価証券	20,064	20,774
その他	1,374	1,302
貸倒引当金	△8	△0
投資その他の資産合計	21,429	22,076
固定資産合計	48,551	53,362
資産合計	115,458	122,409

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,756	3,631
未払法人税等	282	338
引当金	936	455
資産除去債務	18	12
その他	4,287	6,254
流動負債合計	8,281	10,692
固定負債		
引当金	113	150
退職給付に係る負債	269	336
資産除去債務	100	100
その他	2,443	2,603
固定負債合計	2,927	3,192
負債合計	11,208	13,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,960	2,960
資本剰余金	2,572	2,634
利益剰余金	94,362	93,959
自己株式	△4,670	△4,732
株主資本合計	95,225	94,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,009	1,279
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	6,375	10,639
退職給付に係る調整累計額	59	72
その他の包括利益累計額合計	7,445	11,991
非支配株主持分	1,579	1,711
純資産合計	104,250	108,525
負債純資産合計	115,458	122,409

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	43,633	48,172
売上原価	32,426	36,042
売上総利益	11,206	12,130
販売費及び一般管理費	8,005	8,455
営業利益	3,201	3,674
営業外収益		
受取利息	154	399
受取配当金	59	82
持分法による投資利益	489	688
その他	361	440
営業外収益合計	1,064	1,610
営業外費用		
支払利息	7	8
為替差損	266	256
固定資産廃棄損	3	18
貸貸収入原価	3	6
建物解体費用	—	115
その他	46	24
営業外費用合計	327	429
経常利益	3,938	4,856
特別損失		
減損損失	34	23
特別損失合計	34	23
税金等調整前四半期純利益	3,903	4,832
法人税等	986	885
四半期純利益	2,917	3,946
非支配株主に帰属する四半期純利益	48	43
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,868	3,903

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,917	3,946
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	63
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	6,250	4,167
持分法適用会社に対する持分相当額	287	405
その他の包括利益合計	6,543	4,634
四半期包括利益	9,460	8,581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,321	8,449
非支配株主に係る四半期包括利益	139	131



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	40,380	3,252	43,633
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	40,380	3,252	43,633
セグメント利益	3,874	62	3,937

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,937
全社費用(注)	△743
セグメント間取引消去	10
その他の調整額	△2
四半期連結損益計算書の営業利益	3,201

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントに配分していない全社資産において、遊休資産に区分された当社の福利厚生施設の回収可能価額が帳簿価額を下回ったため、その帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として、特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において、各報告セグメントに配分していない全社資産は34百万円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	44,628	3,544	48,172
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	44,628	3,544	48,172
セグメント利益又は損失(△)	4,469	△13	4,456

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,456
全社費用(注)	△789
セグメント間取引消去	10
その他の調整額	△2
四半期連結損益計算書の営業利益	3,674

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(固定資産に係る重要な減損損失)

「自動車関連等」セグメントにおいて、当社の連結子会社である(株)ピーエムティーの移転を決議したことに伴い、将来の使用見込みが無くなった資産につきまして、その帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として、特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において、「自動車関連等」セグメントにおいては23百万円であります。

(参考資料)

[所在地別セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	19,444	8,039	14,943	1,206	43,633	—	43,633
(2) セグメント間の内部売上高	3,196	171	530	6	3,905	△3,905	—
計	22,641	8,211	15,473	1,213	47,539	△3,905	43,633
営業利益	1,282	627	2,064	△63	3,911	△709	3,201

II 当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	22,212	10,544	13,985	1,430	48,172	—	48,172
(2) セグメント間の内部売上高	3,798	52	794	2	4,647	△4,647	—
計	26,010	10,597	14,779	1,432	52,820	△4,647	48,172
営業利益	2,335	922	1,226	△19	4,464	△790	3,674